令和六年度

第十回千種区俳句・川柳コンクール

テーマ「幸福・しあわせ」

入選作品

俳句部門

川柳部門

子ども部門

千種区マスコットキャラクター

『こあらっち』

主催　　千種区役所　千種区安心・安全で快適なまちづくり協議会

【俳句部門】

最優秀賞	みどりごに　ちさきつめあり　春の風	山田　由美子

～審査員講評～
淡々とした表現が、かえって作者の感動と、幸せ感を醸成して、嬰児への愛おしさがじんわりと読者にも伝わってくる。中七の表現がとても良い。
季語も妥当。ただ短詩は、耳に響くリズムと同時に、観て味わう面もあるので、漢字を用いてもよかったのでは、と思います。

優秀賞	青い空　きみと歩いた　夏の浜	りぼんちゃん
優秀賞	孫生れ　呱呱の声きく　春の朝	山口　のり子
優秀賞	夏祭り　君の背中を　さがしてる	宅野　友菜
佳　作	炎天下　二人で笑う　帰り道	Ｎさん
佳　作	花火より　きれいに咲いた　その笑顔	岩田　芹奈
佳　作	ソーダ水　君とシェアする　恋の味	三浦　寧音
佳　作	打ち上がる　花火とともに　つないだ手	いちご
佳　作	盆休み　祖母と一緒に　墓参り	長谷川　瑠華

【川柳部門】

最優秀賞	がんばった　日にはごほうび　ＧＯＤＩＶＡチョコ	徳重　心和
	～審査員講評～ 元気よく勉強にお手伝いにがんばっている姿が目に浮かびます。テストでいい点を取ってお母さんに見せると、「よかったね。今日のおやつはゴディバのチョコレート」と言われ思わずニッコリ。GODIVA とアルファベットで書いたことにより、高級感がよく出ています。	
優秀賞	幸福度　ＭＡＸ今日は　給料日	河岸　里帆
優秀賞	うちのねこ　もちもちしてる　ぎゅーしたい	ﾊﾟﾝﾁｮｽ大魔王3世
優秀賞	老いて職　リスキリングへ　弾む脳	河村　裕司
佳　作	合宿後　母の手料理　頬落ちる	吉村　采音
佳　作	幸せが　広がっていく　笑顔の輪	朝岡　柚妃
佳　作	誕生日　フーっと一息　積みかさね	ラ・プンツェル
佳　作	脳トレと　百寿目指して　ピアノ弾く	杉本　シズエ

【子ども部門】

最優秀賞	ねえせんせい　なつのしゅくだい　ないといい	宇根　穂夏

～審査員講評～

やさしい先生はきっと「たくさん遊んで勉強も頑張りましょうね」と励ましてくれたのだろうと思います。そして君（あなた）は頑張って、しっかり宿題を終らせたのでしょうね。
言いたいことがはっきり伝わって、クラスの和やかな雰囲気も感じられて、素直な表現の良い句です。

優秀賞	見てみたい　幸福運ぶ　コウノトリ	中村　咲恵
優秀賞	チョコレート　食べたらほほが　とろけちゃう	柴田　紗帆
優秀賞	イスラエル　ハマスとけんか　やめようよ	河嶋　峻生
優秀賞	夢のあじ　みんなで食べた　バーベキュー	西　麗華
優秀賞	駅で待つ　祖父母の笑顔　夏休み	立ち風一郎
優秀賞	たんじょうび　パパが作った　ピザがすき	岸　珠愛

佳作	しあわせを　せかいのみんなで　わけたいな	渡邊　充花
佳作	むかえびで　じじとばあばに　またあえた	伊藤　綾芽
佳作	ねるときは　ぐっすりグーグー　気もちいい	大谷　唯月
佳作	ゆめをみる　しあわせだった　ねぼうした	森下　四葉
佳作	ガザちくの　にんげんたちを　しあわせに	松田　明果璃
佳作	アルバムは　幸せ詰めた　宝物	伊藤　叶望
佳作	なつやすみ　弟うまれ　だっこする	かとう　みほ
佳作	幸せは　喜び２倍　分け合えば	後藤　もあな
佳作	部活後の　冷水シャワー　生き返る	岡部　湊人
佳作	帰り道　二人でふみ合う　影長く	ひなこ
佳作	孤独への　特効薬は　友の顔	鬼頭　暉玖
佳作	弟と　喧嘩した後　仲直り	須賀　桃子

第十回千種区俳句・川柳コンクール

～「幸福・しあわせ」をテーマに、自由に詠んでみよう～

選者

俳句部門	宮井　寛	先生(ともしび白珠句会事務長、北の風花代表
川柳部門	荒川　八洲雄	先生(中日川柳会会長)
子ども部門	宮井　寛	先生(ともしび白珠句会事務長、北の風花代表

応募総数

俳句部門	３９２句
川柳部門	５１６句
子ども部門	１，１８１句